

Town News
04 23年目も変わらず駅をキレイに
清里小児童が長洲駅を清掃



早朝から協力して駅を掃除する児童たち

3年生から6年生までの清里小学校児童37人は8月9日、長洲駅の清掃を行いました。これは、ボランティア活動を通じて、子どもたちの地域への愛情と奉仕の心を育もうと、今年で23年目を迎える同校の恒例行事です。

この日は早朝から、子どもたちが汗をかきながら天井のクモの巣を取ったり、新聞紙を使って窓ふきや床掃除をしたりと、駅利用者のために一生懸命掃除をする姿が見られました。

掃除に参加した同小6年の寺田朱里さん（建浜）は「だんだんきれいになって楽しく掃除ができました。今年するときほもっときれいにしたいです」と瞳を輝かせました。

Town News
05 長洲小学校が準優勝
第4回長洲きんぎょカップミニバスケットボール大会



勝利への思いをボールに託し、ゴールに向かう選手たち

第4回長洲きんぎょカップミニバスケットボール大会（町バスケットボール協会主催）は8月11日、腹栄中学校と六栄小学校で行われました。大会には県内外から12チームが参加。各所で熱戦が繰り広げられました。

試合では、日ごろの練習の成果を発揮しようと、勝利に向けて一丸となって試合に臨む選手たちの姿が見られました。

なお、大会結果については次の通りです。

- <優勝> みつまた（福岡）
- <準優勝> 長洲小学校
- <3位> 鍋島（佐賀県）

Town News
06 ものづくりを通じて楽しく環境を学ぶ
有明メガソーラーで環境学習教室



世界に一つだけのオリジナル作品づくりに親子で挑戦

自然にある植物などを利用して楽しく環境を学ぶ「夏休み環境学習教室」（町、LIXIL主催）は8月13日、有明メガソーラーで行われました。これは自然にあるものに触れたり、創作したりすることで、その大切さを実感してもらい、環境への意識を高めようといわれたものです。

この日は親子連れ約100人が参加。どんぐりや松ぼっくりを使った工作や、押し花コースターづくりなど親子で仲良く工作をする様子が見られました。

イベントに参加した田上侑誠くん（清源寺）は「接着剤で松ぼっくりや貝がらをくっつけて作るのが楽しかったです。また作りたいです」と笑顔を見せました。

Town News
01 「ぎよんさん、ぎよんさん」の掛け声とともに長洲校区を巡る
長洲祇園祭



「ぎよんさん、ぎよんさん」の声に合わせてみこしを担ぐ参加者たち

長洲祇園祭（同実行委員会主催）は7月27、28の両日、長洲校区で行われ、四王子神社を始点・終点に神幸行列が区内を練り歩きました。

約40年ぶりに復活して今年で5年目を迎えた祭りには、2日間で延べ200人が参加。太鼓の音とともに、威勢よく「ぎよんさん、ぎよんさん」の声が聞こえると、沿道は多くの人でにぎわいを見せました。

各所に設置されたお旅所では、地域の人が行列を拍手で出迎え、みこしの下をくぐって無病息災を願いました。

Town News
02 親子で世界に一つだけのオリジナル陶器を
親子ふれあい陶芸教室



親子で協力しながらオリジナル陶器作りに挑戦

長洲有明ライオンズクラブ（宮川勉会長）は7月28日、町中央公民館で親子ふれあい陶芸教室を開催しました。

これは、親子や参加者同士が陶芸を通じて親睦と交流を深めてもらおうと毎年行われているもので、今年で11回目になります。

この日は、陶芸家の山口耕三さん美子さん夫妻（葛輪）を講師に招き、参加者約20人はそれぞれ、工夫しながら世界に一つだけのオリジナル陶器作りに挑戦しました。参加者たちは慣れない陶芸作りに試行錯誤しながらも、陶芸にふれるひとときの時間を楽しみました。

Town News
03 長洲町剣友会Aチームが3位
第40回銀杏城旗戦青少年剣道大会



大会で3位入賞した剣友会の選手たち

第40回銀杏城旗戦青少年剣道大会（玉名高校剣道部OB会主催）は8月4日、玉名市天水体育館で行われ、長洲町剣友会Aチームが小学生男子団体の部で3位に入賞しました。

同大会には15チームが参加。予選リーグを勝ち抜き、決勝トーナメントに進んだものの、準決勝で惜しくも敗戦という結果となりました。

主将の塩山駿作くん（東荒神）は「声、気迫が足りなかったように感じました。もっと試合の中でも声が出せるように練習していきたいです」と次の大会へ決意を新たにしました。

松原区 夏祭り「加藤神社夜灯」



地域の楽しい場となった夏祭り

松原区（松浦秋則区長）では8月3日、区内で恒例の夏祭り「加藤神社夜灯」を開催しました。会場では、金魚すくいやヨーヨーすくい、今年は新たにメダカすくいも加わり、会場は大いに盛り上がりを見せました。

イベントでは、ハンドベルとハーモニカによる演奏会も行われ、夏の暑い夜に響く涼しい音色が、会場を優しく包み込みました。松浦区長は「ハンドベルの音に合わせて歌ってもらい、多くの人に楽しんでもらえてよかったです」と笑顔を見せました。

赤田区 七夕祭



ソーメン流しで夏のひとときを過ごす区民

赤田区（小柳和之区長）では8月4日、赤田区公民館で七夕祭を開催しました。これは七夕というイベントを通じて子どもから高齢者まで区民の交流を図ろうと昨年から行われているもので、今年で2回目。この日は区民約40人が短冊を飾ったり、ソーメン流しや室内での当てゲームを行ったりと、子どもから大人まで楽しいひとときを過ごしました。小柳区長は「皆さんに楽しんでいただき本当によかったです。来年もぜひ開催したいです」と来年への意欲を見せました。

赤崎区 夏祭り



区民の皆さんが楽しく参加した夏祭り

赤崎区（城戸満区長）では8月11日、赤崎グラウンドで赤崎区夏祭りが6年ぶりに開催されました。同日は約300人が祭りに参加。テントでは、焼き鳥、焼きそば、金魚すくい、かき氷などの店が軒を連ね、会場は大いに盛り上がりを見せました。

また、特設ステージでは、町のマスコットキャラクター「ふれきんちゃん」とふれきんちゃん応援ガールズ「きんぎょ姫」のステージやお楽しみ抽選会、カラオケが披露され、会場はたくさんの笑顔に包まれました。城戸区長は「たくさんの人に来てもらって、楽しんでもらえて本当によかったです」と笑顔を見せました。

Town News 07 入賞目指して頑張りたい 酒井駿選手（平原）が第68回国民体育大会に出場



町長へ出場を報告し、大会への決意を新たにする酒井選手（写真左から2番目）

熊本中央高校3年の酒井駿さん（平原）は8月14日、東京で9月28日から開催される第68回国民体育大会に出場が決定し、中逸町長へ出場を報告をしました。

酒井選手が出場する種目は少年男子共通5,000m競歩。7月に行われた国体予選の同種目で優勝し、代表選手に選ばれました。中逸町長は「町から国体選手が出ることは町にとっても大変喜ばしいこと。全国の舞台でも堂々と頑張ってもらいたい」とエールを送り、酒井選手は「インターハイではスタミナの面で悔しい思いをしました。自分の課題は中盤でスピードが落ちること。大会までには中盤でも一定のペースを作れるようにして、入賞を目指します」と表情を引き締めました。

地域だより 新山区 夏祭り



子どもたちも参加し盛り上がりを見せた夏祭り

新山区（島永邦生区長）では7月27日、新山広場で新山区夏祭りを開催しました。同日は地域住民約170人が参加。祭りでは、婦人会の踊り▶盆踊り▶お楽しみ抽選会▶カラオケの披露など、会場は子どもからお年寄りまで大いに盛り上がりを見せました。

また、同日は長洲祇園祭の参加者も加わり、子どもみこしが場内を一周すると、区民から大きな歓声と拍手が起こっていました。

東荒神区 七夕祭り



子どもたちのはじける笑顔があふれた七夕祭り

東荒神区（高松一馬区長）では7月28日、中道児童公園で第13回七夕祭りを開催しました。会場では、金魚すくい、カレーライスの店などが軒を連ねて大にぎわい。2人1組になって輪を作り、貝殻を入れたかごを上下させて踊る「七夕祝い唄」が披露されると、会場から大きな拍手が起こっていました。

また、特設ステージでは、高校生のダンス、町のマスコットキャラクター「ふれきんちゃん」とふれきんちゃん応援ガールズ「きんぎょ姫」のステージが披露され、夏のひとときを彩る祭りとなりました。